



人と人が かかわり合って 文化・教養をはぐくむまち みずほ

## 『第26回 図書館を使った調べる学習コンクール』



で入選しました



瑞穂町図書館を使った調べる学習コンクールで入賞した6作品が、公益財団法人図書館振興財団が主催する全国コンクールで、113,450作品の中から奨励賞や佳作に選ばれました。(学校名・学年は当時のものです。)

### 奨励賞 小学生の部 (中学年)

学校名	学年	氏名「作品名」
瑞穂第三小学校	4年	栗原 彩羽さん「わたしが手話を知ってから」

### 奨励賞 高校生の部

学校名	学年	氏名「作品名」
瑞穂農芸高等学校	2年	西井 茉莉さん
	3年	佐藤 茉泰さん
		「唐辛子から迫って見たら？」

### 佳作 小学生の部 (高学年)

学校名	学年	氏名「作品名」
瑞穂第二小学校	6年	渡辺 陽向さん「ごみについて調べよう、知ろう」

### 佳作 中学生の部

学校名	学年	氏名「作品名」
瑞穂中学校	2年	鈴木 健太さん「お米について ～お米のこれからを考えてみた～」

### 佳作 高校生の部

学校名	学年	氏名「作品名」
多摩科学技術高等学校	1年	鈴木 芽梨さん「蟻の道しるべ」

### 佳作 大人の部

氏名「作品名」
志村 真由美さん「人が造り上げた神の花 カーネーションの魅力」

【問合せ】図書館 ☎557-5614

### みずほっ子目標

- み みずほを愛し 発展させるひと
- ず ずっと社会とかかわる 優しいひと
- ほ ほがらか 明るく 夢を語るひと

児童・生徒数 (令和5年5月1日現在)

単位: 人

一小	二小	三小	四小	五小	小学校計	瑞中	二中	中学校計	小・中学校合計
361	247	304	331	218	1,461	427	317	744	2,205

## 瑞穂町図書館

【問合せ】 ☎557-5614

## ○「第6回 瑞穂町図書館を使った調べる学習コンクール」のお知らせ

瑞穂町図書館では、自ら課題を見つけ、図書館資料を有効に使って調べ、作品としてまとめることで課題解決力を育成し、図書館の利用価値を学ぶことを目的に、6回目となる「瑞穂町図書館を使った調べる学習コンクール」を実施します。

作品の募集期間は9月1日（金）から9月30日（土）までで、学校を通じての応募と個人での応募を受け付けます。詳細は今後、瑞穂町図書館ホームページや広報等でお知らせします。

## ○「しらべる」っておもしろい！ ～図書館を使った調べる学習教室～

瑞穂町図書館を使った調べる学習コンクールの作品作りに役立つポイントを、全国コンクールの審査をしている小畑先生が教えてくれます。作品のテーマを決めるコツや評価につながるポイントを知り、コンクールで入賞を目指してみませんか？

日時 7月15日（土） 午後2時

場所 ふれあいセンター1階 マツ

持ち物 筆記用具

定員 15人（先着順）

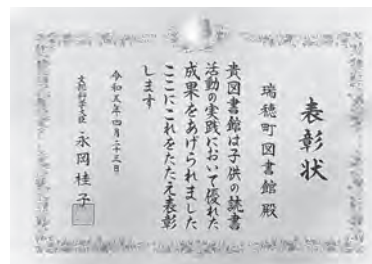
申込み 電話 557-5614 <https://logofom.jp/f/TBPrp>



## ○瑞穂町図書館 文部科学大臣表彰を受賞

文部科学省では、平成14年度から、国民の間に広く子供の読書活動についての関心と理解を深めるとともに、子供が積極的に読書活動を行う意欲を高める活動を推進するため、特色ある優れた実践を行っている学校、図書館、団体・個人に対し、大臣表彰を行うこととしています。

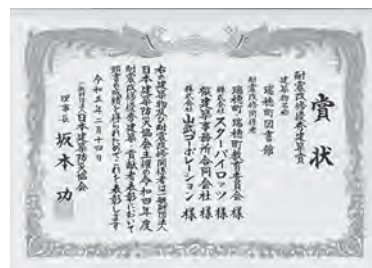
この度、瑞穂町図書館の子供の読書を推進する活動が高く評価され、「子供の読書活動優秀実践図書館」として、文部科学大臣表彰を受賞しました。



## ○瑞穂町図書館 耐震改修優秀建築賞を受賞

令和3年度に大規模改修事業を完了した瑞穂町図書館が、一般財団法人日本建築防災協会の令和4年度耐震改修優秀建築賞を受賞しました。

同賞は、耐震改修を実施した既存建築物のうち、特に耐震性、防災・安全性、意匠などに優れた建築物及び関係者を表彰し、広く公表することにより、わが国の既存建築物の耐震改修の促進に寄与し、健全な建築ストックの形成に貢献することを目的としています。



## ○6月12日（月）から19日（月）まで、蔵書点検のため瑞穂町図書館と地域図書室はお休みです

この期間中は、瑞穂町図書館ホームページからの蔵書検索、web予約、再貸出もできなくなります。5月30日（火）から6月11日（日）までの期間、貸出点数を10点から20点に増やしますので、ぜひご利用ください。

ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

## ○瑞穂町図書館はリニューアルオープンから1周年を迎えました

瑞穂町図書館は3月にリニューアルオープンから1周年を迎えました。たくさんの方に図書館を使っただき、ありがとうございます。1周年記念イベントは、子どもたちで賑わいました。

- みずほまるがくるよ
- 謎解きイベント「図書館と図書館にくる子どもたちからの挑戦状」
- 米国空軍太平洋音楽隊パシフィック・ブラス「青空ミニコンサート」ほか



## モルック大会（子ども会連合会主催事業）

3月5日、ビューパーク競技場でモルック大会を実施しました。「モルック」とは、棒（モルック）を投げて、木製のピン（スキttl）をたおして点数を競う、フィンランド発祥のスポーツです。年齢や体力を問わず、幅広い方が一緒に楽しむことができるため、子ども会連合会では令和4年度からイベントに「モルック」を取り入れています。



木製のピン（スキttl）



当日は3家族7名が参加し、個人対抗で試合を行いました。子どもも大人も一緒に熱中し、大いに盛り上がっていました。今後も、モルックの体験会や大会を定期的実施する予定です。

【問合せ】社会教育課社会教育係 ☎557-6695

## 六道山謎解きラリー（青少年委員会事業）

3月5日、町の緑のオアシス「六道山」で謎解きラリーに挑戦した子どもたち。まだ知らなかった六道山の謎を解いて、新しい発見をすることができました。

『コロナ禍であっても子どもたちにいろいろなことを体験してもらいたい』という気持ちから、事業を検討していた青少年委員の思いがようやく実を結びました。

この思いを胸にこれからも子どもたちの笑顔を増やしていきたいと思えます。



【問合せ】社会教育課社会教育係 ☎557-6695

## 子どもの集い

4月2日、春のみずほまるシェのブースとして、子どもの集いを実施しました。

コロナ禍となってから初めての再開となります。今回は青少年委員会で集まった子どもたちが楽しめるように、「輪投げ」と「ヨーヨーすくい」を用意しました。

とても盛況で大勢の子どもたちに楽しんでもらうことができました。

来年度こそ、ジュニアリーダーの子どもたちと一緒にブースを盛り上げたいと思えます。



【問合せ】社会教育課社会教育係 ☎557-6695

## 委員の紹介（社会教育委員）

社会教育委員は、社会教育に関し教育委員会に助言するため、諸計画の立案、教育委員会の諮問に対する意見、職務上必要な調査・研究を行っています。

任期：令和5年4月1日から令和7年3月31日まで  
(敬称略)

飯村 米蔵	石井 正次	石坂 隆文 ※1	吉良 明美	笹井 鎮彦
志村 武保	中沢 清 ※2	西村 元	牧野 壽義	町田 恵子

※1 任期：令和5年5月1日から令和7年4月30日まで

※2 任期：令和5年6月1日から令和7年3月31日まで

【問合せ】社会教育課社会教育係 ☎557-6695



## 小・中学校の紹介

### 瑞穂第一小学校



校長 石坂 隆文



副校長 河村 康彦

#### 教育目標

- 気づき考え、工夫する子
- なかよく力を合わせやりぬく子
- あかるく じょうぶな子

令和5年度瑞穂第一小学校は、新一年生49名を迎え、全校児童360名で元気にスタートしました。今年度は、新型コロナウイルス感染症対策の考え方が変わり、コロナ禍前の教育活動を実施して参ります。特に、就学前施設や地域の方々との交流や地域学習の充実を図ります。今年も「児童が生き生きと笑顔で過ごすことができる安心・安全な学校」を目指して、教職員一同一丸となって取り組んで参ります。皆様のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

### 瑞穂第二小学校



校長 松山 大作



副校長 太田 誠

#### 教育目標

- 進んで学ぶ子
- 思いやりのある子
- 健康で明るい子

変化の激しい社会だからこそ、学校、家庭、そして地域が協力し合って教育活動を進めていくことが大切であると感じています。「信頼できる学校」「信じ合える家庭」「安心できる地域」を土台にして、未来を担う大切な子供たちを健やかに育てていきたいと思えます。瑞穂第二小学校では、一人一人の子供たちの可能性をどこまでも信じ、すべての教育活動を通して、「輝く瞳・豊かな心・笑顔あふれる学校」を目指して参ります。よろしくお願いいたします。

### 瑞穂第三小学校



校長 藤森 慎一



副校長 榎戸 記宏

#### 教育目標

- 進んで学ぶ子ども
- 思いやりのある子ども
- 明るく健康な子ども

53名の新入生を迎え、12学級、304名で令和5年度がスタートしました。

今年度も三小の子供たちが、未来の瑞穂町を担う一人一人になれるよう「夢と希望にあふれ未来を築く三小の子」を経営理念とし、保護者、地域の皆様とのつながりを大事にしながら、学校経営を行っていきます。

また、教職員が自らの専門性、個性を存分に発揮し、更にひとつになって教育活動を進めます。今年度もご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

### 瑞穂第四小学校



校長 高橋 一広



副校長 嶋田 豊

#### 教育目標

- しっかり考える子
- 仲よくする子
- すすんで取り組む子

全校児童331名、12学級で令和5年度の教育活動がスタートしました。子供たちが幸せいっぱいの笑顔で過ごせるために、「心通わせ、夢を育み、感謝あふれる学校」を目指します。また「時を守り、場を清め、礼を正す」ことを意識し、本校の重点課題である「学力向上」を中心に、学びに向かう「身構え・心構え・物構え」の徹底を図ります。そして「学びに火をつける」授業改善を工夫します。皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

### 瑞穂第五小学校



校長 関根 孝之



副校長 豎山 かおり

#### 教育目標

- 自ら学ぶ子
- 思いやりのある子
- 明るく健康な子

全校児童218名でスタートしました。「課題に沿った自分の考えをもち、自信をもって表現しようとする児童の育成」の実現を目指し研修と実践に励みます。また、児童の自治力向上を目指した特別活動の充実、保護者・地域との信頼関係の向上も進めます。子供たち、教職員、保護者・地域の皆様にとって「元気いっぱい、笑顔あふれるみんなの学校」であり続け、充実した1年を創ることができるよう経営いたします。今年度もよろしく願い申し上げます。

### ● 各校の所在地 ●

学校名	住所・電話番号
瑞穂第一小学校	瑞穂町大字箱根ヶ崎2287 ☎557-0045
瑞穂第二小学校	瑞穂町大字長岡長谷部250 ☎557-0646
瑞穂第三小学校	瑞穂町大字二本木670 ☎557-0266
瑞穂第四小学校	瑞穂町箱根ヶ崎西松原2-1 ☎557-4143
瑞穂第五小学校	瑞穂町大字殿ヶ谷1160 ☎556-1377
瑞穂中学校	瑞穂町大字石畑1961-1 ☎557-0070
瑞穂第二中学校	瑞穂町大字箱根ヶ崎1172 ☎557-5501

### 瑞穂中学校



校長 池谷 芳彦



副校長 千葉 克之

#### 教育目標

- 心身ともに健やかな中学生  
～持続可能な社会の形成者の育成を目指して～
- 自学（自ら学ぶ）
  - 忠恕（思いやる心）
  - 正義（正しい行動）

今年度から本校は地域運営学校モデル校として新たな一歩を踏み出します。教育目標である心身ともに健やかな中学生を目指しながら、持続可能な社会の形成者となれるよう、校訓として自学・忠恕・正義を掲げています。また、ふるさと学習みずほ学の中で「そら学」を推進しています。全教職員で協力し合うチーム瑞中に地域の教育力を加え、ICT機器も有効活用し、個別最適な学びと協働的な学びの実現を図ります。ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

### 瑞穂第二中学校



校長 吉田 周平



副校長 町井 豊

#### 教育目標

- 人間性豊かな社会人をめざして
- 進んでよい友達になろう
  - 丈夫な身体をつくろう
  - 意欲をもって学習しよう

次代を生き抜く生徒たちにとって、人と人が支え合い、協働して課題を解決していく意欲や知恵を身に付けることは大切なことです。また、学ぶ姿勢を身に付けることは生涯にわたり必要なこととなります。そのために本校では、「自分で考え、判断し、行動できる力」の育成に学校の全教育活動を通じて取り組み、「真心あふれる瑞穂二中 ～あたたかく、安心して学ぶことができる学び舎～」を目指します。皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

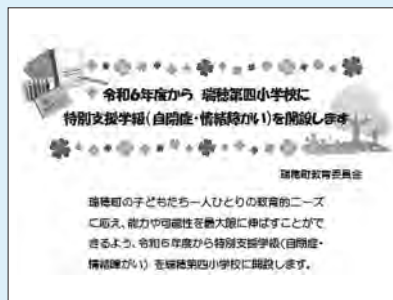
## 令和5年度の主な学校教育の施策について

町教育委員会では、第2次瑞穂町教育基本計画に基づき、児童・生徒の「生きる力」を育むため、学力向上施策やふるさと学習「みずほ学」のほか、様々な特色ある教育施策を学校とともに展開していきます。



### みずほあったか先生の取組

町教育委員会では、全ての子どもたちの良さを認め、励まし、一人一人の子どもを大切にすみずほあったか先生の取組を推進していきます。



### 特別支援教育の充実

町教育委員会では、特別支援教育の充実に取り組んでいます。現在、特別支援教室・特別支援学級(知的障がい)が整備されています。



### ふるさと学習「みずほ学」の推進 ～瑞穂の郷土愛に根差した、瑞穂の未来を「そうぞう」する教育～

全小・中学校で、児童・生徒が夢や希望をもって学習するため、瑞穂町に関するふるさと学習「みずほ学」に取り組んでいます。



### 「みずほストップ22・SNS東京ルール」

SNSへの依存症を防ぐこと、SNSの適正な利用の仕方学ぶこと、学習習慣の確立を図ることなどを目的に、家庭と連携し、携帯電話・スマートフォンの長時間使用を抑制する「みずほストップ22・SNS東京ルール」に取り組んでいます。

### 地域学校協働活動・放課後学習 「学びのテーマパーク」 ～地域の方々と連携した放課後学習～

全小・中学校で、家庭学習の一部を放課後の学校内(年間35回)で取り組み、児童・生徒の学習習慣の確立を通し、学力の向上を目指します。

## ○学習サポーターの配置

### ～小学校入学段階で児童の規範意識の醸成や学習習慣の確立を図ります～

小学校第1学年・第2学年の全学級等に「学習サポーター」を配置し、児童が小学校で学ぶ上で必要な力を身に付けるための支援をします。この学習サポーター制度は瑞穂町が続けている特徴ある取組です。自分のできることは自分でしっかりとできるようにするため、生きる力の基礎を担任の先生と学習サポーターが協力して育てていきます。

## ○英語検定

英語検定は中学校第2学年を対象に実施します。

## ○長期欠席児童・生徒への支援の充実

教育相談室専任相談員が家庭訪問し、心理的なケアを行います。

「スタディルーム・いぶき」で、様々な学習支援を実施します。

## ○日本語指導の充実

日本語を母語としない、児童・生徒に対して専門の指導員を学校へ派遣し、別室にて日本語指導を行い、言語による壁をなくし、安心して学校生活が送れるようにします。

【問合せ】教育指導課指導係 ☎557-6694



## 瑞穂町郷土資料館 けやしき館

【問合せ】 ☎568-0634

## 企画展

## 「四季耕作図の世界」

4月8日から企画展「四季耕作図の世界」を開催しています。この展示は、武蔵村山市に所在する進藤農業資料館（非公開）の協力のもと、6月18日までの会期で、同館の収蔵する「四季耕作図」のコレクションを紹介するものです。四季耕作図は、中国にその源を発し、農民の質素な暮らしと労働の様子を、皇帝をはじめとした為政者に知らしめるため、戒め画として描かせたことが始まりといわれます。日本へは室町時代に伝来し、近世にかけて日本の水田稲作の光景を取り入れるなど、本来の目的を離れて独特な進化を遂げ今日に至ります。進藤農業資料館では、近世から現代にかけての数十点を収蔵しており、同館の周辺地域ではこれが初めての公開となります。色彩豊かな耕作図の世界を来館者に楽しんでいただけるよう、期間中展示替えを行いながら開催しています。なお、関連展示として、当館常設展示室の古民家において、「養蚕信仰－祈りの造形－」も、同じ会期で行っています。



## 耕心館

【問合せ】 ☎568-1505

## みずほ山野草ウィーク内企画展

## 染工房シゲタ草木染展 一輪になって、染まろうー

3月18日から5月7日まで、耕心館では、「さやま花多来里の郷」や「みずほエコパーク」と協力し、来館者に草花をご鑑賞いただく催しとして「山野草ウィーク」を開催しました。この期間中、耕心館では檜原村で染め物を制作している繁田さん（染工房シゲタ）による草木染展を開催しました。繁田さんの耕心館での展示は今年で7回目となります。今回は『輪になって、染まろう』をテーマに、作品を制作していただきました。また今年4月1日から12日まで『音色染色週間』と題した特別展示期間を設けて、多目的大広間にて展示やコンサートを開催しました。

平面の作品が多い草木染の展示ですが、木組みの立体物を梁から下げて展示するなど、趣向を凝らした展示を行いました。作品に囲まれながら聴くコンサートは、多くの方が参加されました。

今後も年間を通じて魅力ある企画を開催いたします。耕心館にどうぞお越しください。



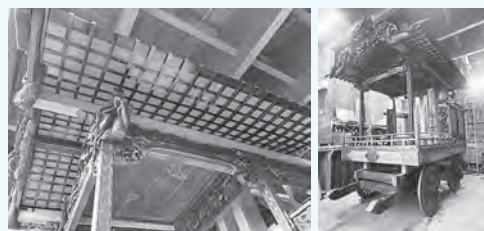
草木染展



音色染色週間コンサート

## 指定有形民俗文化財「殿ヶ谷の山車」の修理が完了

平成18年に町の有形民俗文化財に指定された「殿ヶ谷の山車」は、令和2年度に無形民俗文化財に登録された「殿ヶ谷重松じゅうま囃子」を演じる場でもあります。江戸末期に建造された貴重な文化財ですが、近年では経年劣化による老朽化が進み、行事等で使用する際に支障が出ていました。山車の修理の必要性が高まる中、国の補助による修理事業に採択されました。瑞穂町も修理代金の一部を補助しています。殿ヶ谷地区で組織された実行委員会が主体となり修理事業が進められ、3月30日に修理が完了し、同地区に戻ってきました。



山車の天井部分の修理状況 修理を終えた山車

## 就学援助費・ひとり親家庭等学校給食費補助金の申請はお済みですか

町では、経済的な理由によってお子さまの就学が困難なご家庭に対し、学用品費などの一部の援助を行っています。

ご案内と申請書は4月に学校を通じて保護者に配付しました。まだ申請をされていない方も随時受け付けていますので、お問い合わせください。

【問合せ】学校教育課学務係 ☎557-6683

## 教育委員会委員談話

### 第30回：瑞穂町教育委員会 委員 滝澤 福一 算数ピクニックにチャレンジ

コロナ禍で始まったオンライン学習『算数ピクニック』も3年目にして80回を越え、徐々に教員に活用され保護者にも知られるようになってきた。

ピクニック制作に当たっては、教員の声に耳を傾け、児童から学ぶことが大切である。

昨年度は1年生と関わる機会が多かった。1年生と言えどもしっかり考え、堂々と発言する。ひき算の学習が終わる頃、「たすのかな、ひくのかな」という小単元がある。「みかんを3個食べ、次に4個食べたらなくなってしまいました。みかんは、最初何個あった

でしょうか？」という問題に対して「みかんは食べてなくなったのでひき算だ。」と主張する子がかなりいた。その根拠は、食べる⇒なくなる⇒ひき算と考えたこと。これに対する教員の指導が、教員の思案の見せ所となる。

けやき館では、年に1回算数講演会を実施し、こうした楽しいエピソードを公開し理解を得ている。(今年は7月9日)

また、今年度は放課後子ども教室で算数ピクニックが自学自習できるように教育委員会主催のガイダンス講座を計画している。そこから生まれる児童の発想を算数ピクニックに掲載できることが楽しみである。



## 教育委員会定例会・臨時会報告

前号でお知らせした以降、1月から4月まで定例会を4回、臨時会を1回開催しました。

### <主な議案>

- ・議会の議決を経るべき条例の一部改正中教育に関する部分の意見聴取について（瑞穂町非常勤特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例）
- ・議会の議決を経るべき条例の一部改正中教育に関する部分の意見聴取について（瑞穂ビューパークの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例）
- ・令和4年度一般会計補正予算（第12号）の原案中教育に関する部分の意見聴取について
- ・令和5年度一般会計予算の原案中教育に関する部分の意見聴取について
- ・地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う瑞穂町教育委員会訓令の整備に関する訓令
- ・デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う瑞穂町教育委員会訓令の整備に関する訓令
- ・瑞穂町立小・中学校の管理職の任命に関する内申について
- ・令和5年度瑞穂町立学校教育課程編成について
- ・瑞穂町教育相談室専任相談員の任命について
- ・瑞穂町いじめ問題調査委員会委員の任命について
- ・瑞穂町社会教育委員の委嘱について

### <主な報告事項>

- ・瑞穂町就学援助費支給要綱の一部改正について
- ・瑞穂町特別支援教育就学奨励費支給要綱の一部改正について
- ・瑞穂町ひとり親家庭等学校給食費補助金交付要綱の一部改正について
- ・第2次瑞穂町スポーツ推進計画（後期計画）の改定について
- ・臨時代理の報告について（令和4年度一般会計補正予算（第13号）の原案中教育に関する部分の意見聴取について）
- ・臨時代理の報告について（令和5年度一般会計補正予算（第1号）の原案中教育に関する部分の意見聴取について）
- ・令和4年度瑞穂町教育委員会後援名義について
- ・瑞穂町教育委員会事務局職員の人事異動について

### <主な協議事項>

- ・瑞穂町教育委員会の教育目標・基本方針及び令和5年度主要施策（案）について

教育委員会の会議は、毎月1回（原則として、第4木曜日）開催し、傍聴することができます（非公開の事項を除く）。

開催日時および会場は広報みずほに掲載されます。また、瑞穂町教育委員会ホームページから開催内容や過去の会議録を見ることができます。

【問合せ】学校教育課庶務係 ☎557-6682

本紙に掲載している情報は、令和5年5月22日時点のものです。新型コロナウイルスの影響により、イベント等の予定が中止・変更となる場合があります。最新情報は、町ホームページなどをご覧ください。